

( 1 ) 実施機関名：

国土地理院

( 2 ) 研究課題(または観測項目)名：

GPS・潮位データベース整備・更新

( 3 ) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

( 3 ) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア．地震・火山現象の基礎データベース

( 4 ) その他関連する建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

( 1 ) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

( 5 ) 本課題の 5 か年の到達目標：

- 1) 各機関が公開している GPS 連続観測データの所在情報を集約し、データを利活用できる環境を整備するため、構築した全国の GPS データの所在情報を検索するシステムを安定して運用するとともに、国土地理院、海上保安庁以外の GPS 連続観測データの所在情報についても整備する。
- 2) データベースの充実を図る。

( 6 ) 本課題の 5 か年計画の概要：

- 1) 引き続き、メタデータの更新を適宜実施するとともに、対象を他機関の GPS 連続観測点にも広げることにより、より一層の環境整備を進める。
- 2) 引き続き、各機関の潮位データを海岸昇降検知センターで収集整理する。

( 7 ) 計画期間中(平成 21 年度～25 年度)の成果の概要：

1) 国土地理院および海上保安庁が公開する GPS 連続観測データに関する所在情報を継続的に整備し、国土地理院のホームページから公開した。また、平成 25 年度は現行の所在情報検索システムに対し地理院地図の導入等を行い、同システムの利便性向上を図った (<http://datahouse1.gsi.go.jp/>) (衛星測地課)

\*国土地理院では平成 24 年度より GPS 以外の測位衛星の観測データの提供を開始した。このため、ホームページの名称は「GNSS データクリアリングハウス」に変更した。

2) 各機関がそれぞれの目的により設置している験潮場の験潮記録から地殻変動を検知し、地震予知研究をはじめとした地球科学の研究に役立てるため、これら資料を統一した形で迅速に取りまとめて公表した。海岸昇降検知センターに登録されている験潮場は、平成 25 年 4 月現在 145 施設である。

( 8 ) 平成 25 年度の成果に関連の深いもので、平成 25 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

なし

( 9 ) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

測地観測センター衛星測地課、地理地殻活動研究センター研究管理課  
他機関との共同研究の有無 : 無

( 10 ) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名 : 地理地殻活動研究センター 研究管理課

電話 : 029-864-5954

e-mail : eiss@gsi.go.jp

URL : <http://www.gsi.go.jp>

( 11 ) この研究課題 ( または観測項目 ) の連絡担当者

氏名 : 畑中雄樹

所属 : 地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室